



# 目次

<b>第 I 部 抗菌薬治療総論</b> .....	1
<b>第 1 章 抗菌薬治療の原則</b> .....	3
1. 抗菌薬の慎重使用と目指すべき目標 .....	3
2. 細菌感染症診療の進め方 .....	5
<b>第 2 章 抗菌薬に関する基礎知識</b> .....	13
1. 作用機構 .....	13
2. 抗菌スペクトル（臨床的に使用が推奨される細菌） .....	13
3. エスカレーション療法とデ・エスカレーション療法 .....	16
4. 薬物動態（吸収、分布、代謝、排泄） .....	16
5. 薬物動態学 / 薬力学パラメータ .....	19
6. 投与期間 .....	21
7. 副作用と毒性 .....	21
8. 医療上の重要性に基づく抗菌薬分類 .....	23
<b>第 3 章 多剤耐性菌</b> .....	25
1. 抗菌薬の薬剤耐性機構 .....	25
2. 自然耐性による多剤耐性菌 .....	25
3. 獲得耐性による多剤耐性菌 .....	26
4. 多剤耐性菌に対する対応 .....	29
5. 多剤耐性菌に対する心構え .....	33
<b>第 4 章 微生物学的検査</b> .....	35
1. 検体採取 .....	35
2. 培養検査 .....	35
3. 薬剤感受性試験（ディスク法）の手技 .....	36
4. 薬剤感受性試験結果の解釈 .....	38
<b>第 5 章 院内感染対策</b> .....	41
1. 院内感染において注意すべき病原体 .....	41
2. 院内感染対策の概要 .....	42
3. アウトブレイク対策 .....	46
4. 院内感染対策の心構え .....	46

<b>第Ⅱ部 抗菌薬適正使用に向けた細菌感染症の診断及び治療</b> .....	49
<b>第6章 犬膿皮症</b> .....	51
1. 総論 .....	51
2. 診断及び治療 .....	55
<b>第7章 耳感染症</b> .....	61
1. 外耳炎 .....	61
2. 中耳炎 .....	67
<b>第8章 尿路感染症</b> .....	71
1. 総論 .....	71
2. 診断及び治療 .....	77
<b>第9章 生殖器感染症</b> .....	83
1. 総論 .....	83
2. 雌性生殖器感染症 .....	83
3. 雄性生殖器感染症 .....	86
<b>第10章 呼吸器感染症</b> .....	91
1. 総論 .....	91
2. 診断及び治療 .....	98
<b>第11章 消化管及び腹腔内の感染症</b> .....	107
1. 口腔感染症 .....	107
2. 急性胃腸炎 .....	110
3. 慢性腸症 .....	112
4. 膵炎 .....	114
5. 細菌性腹膜炎 .....	115
<b>第12章 肝胆道系感染症</b> .....	119
1. 総論 .....	119
2. 肝胆道系臓器に影響する全身性感染症 .....	123
3. 肝胆道系に特異的な感染症 .....	123
<b>第13章 眼感染症</b> .....	131
1. 総論 .....	131
2. 結膜炎 .....	133
3. 角膜炎 .....	135

4. ブドウ膜炎	136
5. その他の眼感染症	137
<b>第 14 章 筋骨格系感染症</b>	141
1. 総 論	141
2. 骨髄炎	141
3. 椎間板脊椎炎	143
4. 感染性関節炎	145
<b>第 15 章 中枢神経系感染症</b>	149
1. 病因論	149
2. 臨床所見	149
3. 診 断	150
4. 推奨される抗菌薬	151
5. 支持療法	153
<b>第 16 章 血液関連感染症</b>	155
1. 菌血症	155
2. 敗血症	158
<b>第 17 章 手術部位感染症</b>	163
1. 総 論	163
2. 臨床所見及び診断	164
3. 治 療	166
4. 予 防	166
<b>付 録</b>	171
別表 1 主要な感染症別の診断治療アプローチ概要	172
別表 2 各抗菌薬の用法・用量	176
<b>索 引</b>	189